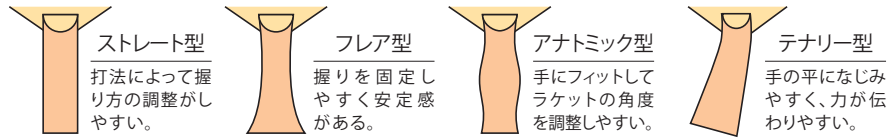


ラケットはグリップやブレードの形状によって分類されます。主な種類とアイコンなどを紹介します。

代表的なラケットの形状

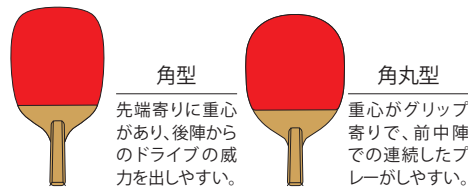
■シェークハンドラケット

握手するようにグリップを持つことからこの名がついています。両面にラバーを貼って使用します。現在の主流ラケットで、多くのプレーヤーが使っています。攻撃型と守備型があるのも特長です。



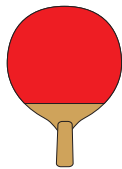
■日本式ペンラケット

ペンを持つようにグリップを握るもので、以前は国内で最も多く使われていました。片面だけにラバーを貼って使用することが多かったですが、現在は両面に貼ってプレーの幅を広げる選手も増えています。



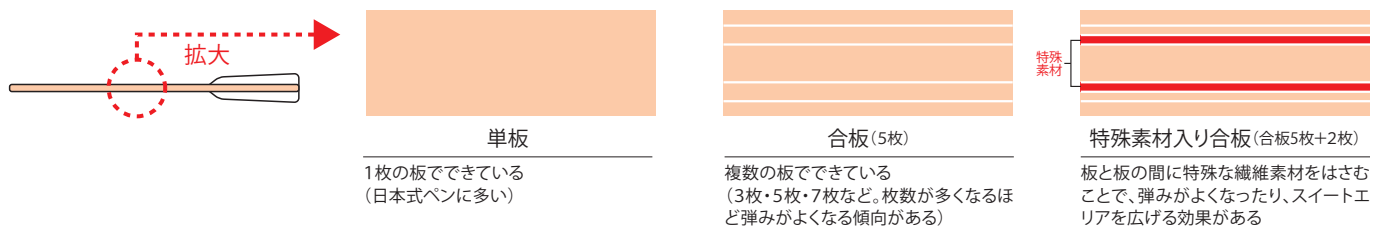
■中国式ペンラケット

シェークハンドラケットのグリップが短くなったような形状で、日本式ペンと同様に、ペンを持つようにグリップを握る。両面にラバーを貼って使用することが多い。



ラケット合板構成

ラケットのブレード部分の板の構成はだいたい以下のように分類できます。



ラケットアイコン説明

■戦型



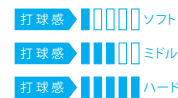
攻撃時に威力が出る**攻撃用**、適度な弾みで扱いやすい**オールラウンド用**、大きいブレードで弾みを抑えた**守備用**に振り分け

■スピード



フラットに打った際の弾みファーストに近いほどボールの飛び出しが速い

■打球感

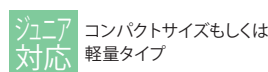


合板の硬さ、しなりの度合いなどを考慮して振り分けた打球時の感覚

■合板構成



■サイズ

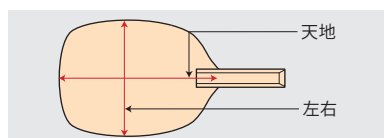


ウッドエッジガード ※写真はアタラス

ラケットサイドに板を薄く貼って保護します。台にぶつけても割れにくく、ラケットの扱いに慣れていない方に安心な機能です。

ブレード・グリップのサイズ表記

■ブレード



■グリップ

